

福校長先生

岩手県北上市立東桜小学校 六年

菊池きくち

心乃このの

「明日からがんばってくる。」

日曜日の夕方、

母は海の近くの学校まで

車で出かけていく

「副校長先生」として

父も「副校長先生」として

単身赴任だったから

母か父どっちかがいなくても平気

だと思っていた

父が仕事でいなかった時の

「不安」と同じように

母が仕事でいない時は

少し慣れなかった

母も私と同じ感じだった

ある日、私は母に

「がんばってね。」の思いをこめた

メッセージを書いた

その時、

「副校長」を「福校長」と書いた

母は、

「こう考えれば、仕事も少し楽しくなる。」

とほほ笑んでいた

私も何故かうれしくなった

日曜日の夕方、

母は海の近くの学校まで

また車で出かけていく

「福校長先生」として